

PTA あきた

～みんなで育てる 秋田の子ども～



2012.7.13 No.119

【発行】秋田県PTA連合会
【事務局】秋田市山王中島町1番1号 秋田県生涯学習センター内
TEL(018)864-8975 FAX(018)824-7935
E-mail : pta-akita@helen.ocn.ne.jp
http://www.pta-akita.com

(1)PTAあきた



美郷町立六郷小学校 運動会

復興支援元年 今こそPTAのそちからを!

秋田県PTA連合会
会長 加藤 寿一



日頃より、会員各位におかれましては、PTA活動を通じて、児童生徒の健全な育成と教育環境の充実にご尽力いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、東日本大震災から1年余り、秋田県PTA連合会は、今年度を、本格的な「支援事業元年」として、震災地への支援の輪をさらに広げていきたいと思ひます。

そのひとつとして、日本PTA全国協議会が全国の仲間とともに推進している『心のきずな61キャンペーン』への協力をさらに進めます。これは震災で被災され、遺児や孤児となった児童生徒に、支援をしようというもので、これから5年間で9億5000万円の募金为目标となっています。3月に集中的に行った募金活動では、全国ですでおおよそ6000万円もの善意のお金が集まっていますが秋田県PTA連合会としても、この募金活動への協力を柱に、日本PTAと同調し積極的に震災支援事業を展開してまいりたいと思ひます。

また、新規事業として、7月初旬『秋田県PTAフェスティバル』を開催いたしました。

この事業は、従来の『全県PTA会長会議』をさらにステップアップし、日頃のPTAや、地域活動を発表する場を作り、学校教育や家庭教育のための情報交換をしようと企画しました。特に、普段あまり発表する機会のない、地域や子どもたちの活動を発表する場を提供することで、やりがいや活動の喜びを醸成し、児童生徒の健全育成はもちろん、地域とのつながりや生涯学習につながる活動となるよう期待し、継続的な事業として考えていますので、今後会員の皆様の積極的なご参加をお願いいたします。

結びに、愛してやまない子どもたちのために、会員が一つになってさらに活発なPTA活動をすることを、皆さんとお誓い申し上げ、ご挨拶といたします。

平成24年7月

平成24年度

定期総会開催される

去る、6月2日(土)、本年度の定期総会が開催され、事業報告、決算、事業計画案、予算案、新役員が承認されました。



親子

秋田県PTA連合会 副会長 北林 亘



子どもが成長するにつれ、「あ〜、なんでこんなところ自分に似たんだろ…」と思うことが増えてきました。

度胸がないところ?嫌いな物が多い食生活?嫁さんに言い返せないところ?いや、「打てないところ」であります。長男は野球をやっていますが、自分も野球をやっていたので、曲がりなりにも教えてきたつもりでした。しかし、自分の教え方がよしくなかったのか、今シーズン全く打てません。試合後親子で「ずーん。」と肩を落とす日々が続いています。時には、怒鳴り散らしたこともあります。でも、そのあとは「自分もそうだったよな、言い過ぎたかな。よし、打てないなりに良いところを見つけてあげよう。」と自問自答です。

そして、先日、久しぶりに長男が試合でヒットを打ちました。シングルヒットでしたが涙が出るくらい嬉しくなりました。親子ともども気持ちがい切れそうなきときは何度もありましたが、「諦めない気持ち」、を伝えていけたら良いかな、と最近思っています。

PTA活動で思う事

秋田県PTA連合会 副会長 畠山 周



今も昔もPTA活動のイメージは、「大変そう」、「面倒」、「自分がやらなくても」、でしょうか。役員のなり手がいない大きな要因だと思います。確かに、すべての子ども達のために…と考えると、少々重く感じると思います。しかし、少し視点を変えて、「自分の子どものために何か…」と考えてみるのはどうでしょうか。自分の子どものためにと考えて活動する事は、結果としてすべての子ども達のためになると私は考えています。そして、一番大切なことは、自分自身が楽しんで活動することです。現在、PTA役員をされている方にも「しかたなく」という思いを持っている方も少なからずいるかと思いますが、自分自身が楽しく活動が出来ていなくては、やはり子ども達のために良い活動が出来ないのでないのでしょうか。PTA活動とは堅苦しいものはあってはいけません。すべては子ども達のために、「肩肘張らずに軽い気持ちで自分も楽しんで」という気持ちで取り組みたいものです。

私は、PTA役員としてはまだまだ「ひよっこ」です。ですが、これだけは断言できます。「私は心の底から楽しんでPTA活動に取り組んでいます」と。PTA会員の皆様、地域の皆様からのご協力を頂きながら、未来ある子ども達のためのよりよい教育環境づくり、楽しいPTA活動に取り組んで参りたいと思います。一年間よろしくお願い致します。

10年目の想い

秋田県PTA連合会 副会長 小林 祥子



分娩台に乗り、この世のものとは思えない位の痛みを感じた時、これまで生きてきた全ての女性を、一瞬で尊敬したものだ。「世の中のかつちゃん方は、この痛みを感じてきたのか…」と。

あれから10年が経ち、只今子育て真っ最中である。

決して順風満帆とは言えないが、よいでね事を乗り越えながらも、子供の成長を見ては一喜一憂している。

自分が親になり、改めて自分の親が育ててくれたありがたみが身に染みた。我が子もいつの日か大人になり、親になった時、この想いをしみじみ感じてもらえればいい。だから、かつちゃんは精一杯頑張ってみようと思っている。

【子供は宝物】。だから我々親達は大事に大事に育てるのである。

少年老い易く 学成難し
一寸の光陰 軽んずべからず

仙北市大会に参加を

秋田県PTA連合会 副会長 鈴木 敏夫



仙北市の中でも一番の小規模校である松木内中学校、生徒数は僅か46名です。「会長以外なら何でもやります。」というささやかな願いも通らず単P会長となり、支部・市・県の役員までいただきました。様々な委員の委嘱、会議通知があり、少なからず戸惑っている現状です。幸いにして、校長・教頭両先生の多大なるご指導・ご支援があり、また、保護者からも「何でも協力するよ。」という温かい言葉に励まされています。

今年度、第38回秋田県PTA研究大会が仙北市で開催されることを受けて現在市P連として実行委員会を立ち上げ、準備活動を進めております。全県各地から多くの方に参加していただき、成功を収めたいと望んでおります。また、この活動を通じて市P連活動の活性化を目指しております。

私個人、大変経験不足ではありますが、市P連一丸となって取り組む所存です。仙北市大会にたくさんの方に参加していただき、子どもたちのためにより良いPTA活動を考え合いましょう。

新 役 員 紹 介

平成24年度 秋田県PTA連合会役員

会 長	加 藤 寿 一	秋田/勝平小
副会長	北 林 亘	大館・北秋田/山瀬小
同	畠 山 周	秋田/金足西小
同	小 林 祥 子	由利本荘/子吉小
同	鈴 木 敏 夫	仙北/松木内中
参 与	岡 正 典	県小学校長会長/大住小
同	斉 藤 孝 雄	県中学校長会長/秋田南中
監 事	長 井 直 人	大館・北秋田/上小阿仁小・中
同	奈 良 正 喜	湯上・南秋田/羽城中
同	高 橋 宏	横手/山内小
委 員	小 田 切 孝 幸	かづの/花輪第二中
同	塚 本 真 一	能代山本/淳城西小
同	鈴 木 明 彦	湯上・南秋田/羽城中
同	佐 藤 利 規	男鹿/男鹿北中
同	菅 原 練 巨	にかほ/金浦小
同	齊 藤 正 一 郎	大仙/平和中
同	小 西 秀 人	美郷/六郷小
同	高 安 隆 樹	横手/大森小
同	三 浦 隆 実	湯沢雄勝/三輪中
幹 事	黒 沢 泰 之	かづの/花輪小
同	秋 元 均 平	大館北秋田/鷹巣東小
同	松 井 昌 平	能代山本/能代第二中
同	小 玉 正 人	湯上・南秋田/五城目小
同	杉 本 吉 則	男鹿/五里合小
同	佐 藤 浩 一	由利本荘/鳥海中
同	佐々木 雅 一	にかほ/上郷小
同	千 葉 雅 一	大仙/平和中
同	田 口 宣 宣	仙北/生保内小
同	加 藤 克 衛	美郷/仙南西小
同	菊 地 昭 仁	横手/大森小
同	佐々木 孝 孝	湯沢雄勝/東成瀬小

平成24年度 秋田県PTA安全互助会役員

会 長	加 藤 寿 一	秋田/勝平小
-----	---------	--------

(以下役員は県P連と同じ)

平成24年度 郡市PTA連合会事務局

か づ の	佐 藤 嘉 弘	花輪第二中
大館・北秋田	佐 藤 久 生	山瀬小
能代山本	三 輪 明 美	淳城西小
湯上・南秋田	小 松 田 直 之	羽城中
男 鹿	合 川 マキ	船山第一小
秋 田	佐 藤 明 之	御野場中
由利本荘	打 矢 之	新山小
にかほ	佐々木 豊 一	金浦小
大 仙	千 葉 雅 一	平和中
美 郷	鈴 木 直 人	松木内中
横 手	厨 川 学	六郷小
湯 沢 雄 勝	高 橋 淳 治	大森小
	古 関 栄	三輪中

PTA 海外研修



日中友好少年少女の翼

日本PTAでは毎年、全国から中学2年生を募り、中国の少年少女との交流を目的とした派遣事業を3月に行っております。秋田市のお二人からの感想が届きました。

心が通じ合えた六日間

勝平中学校 勝田孝代



私が今回の「日中友好少年少女の翼」に参加して、一番心に残っているのは現地の中学生との交流会です。初めはすごく緊張していたけど、中学生のみなさんが出迎えてくれたおかげで緊張を和らげることができました。何より驚いたのは現地の中学生の英語の発音のよさです。ほとんどの会話が英語でしたが、相手が何を話しているのか分からなかったため、自分の勉強不足を痛感しました。同じ中学生だとは思えないほどだったので、自分も負けていけないと思い、もっと英語を勉強したいと強く思いました。でも、一緒に食事をしたリゲームをしたりすることによって、言葉では伝わらなくても心で通じ合っている気持ちにもなりました。英語をもっと勉強して言葉でも意思の伝達ができるようになって、また会いたいと思いました。

この事業に参加して初めは不安だったけど、中国の文化に触れたことや中国の中学生と交流できたこと、日本全国に友達ができたとがうれしかったです。この六日間で経験したことを今後どう生かすことができるのか、考えていきたいと思います。



教科書を抜け出して

勝平中学校 武藤美結



「中国」といえば、私は日常生活にあふれている「MADE IN CHINA」を思い浮かべます。そんな身近にある中国で、とても貴重な体験ができました。

特に万里の長城では中国の歴史に触れることができました。教科書の写真からは、ただ「距離が長く大規模な建造物」としか感じられませんでした。登ってみて考えの甘さに気が付きました。国を守るためのものですから、長いうえに急なのです。上へ上へ登っていくうちに、どんどん坂が急になり、さらに多くの階段が現れ、もう手すりにしがみつかなければ登れませんでした。また、そのせいで多くの人とぶつかりましたが、謝りたくても謝れないという、「言葉の境界線」が存在することにも気が付きました。日本との違いを実際に体験することで、本当は中国は近いようで遠い、という現実を知りました。

教科書を抜け出して、中国の歴史を直接肌で感じることができ、この事業に参加できて本当によかったと思いました。おかげで、世界を見る目が変わったような気がします。

第38回
秋田県PTA研究大会せんぽく大会

分科会・情報交換会

10/27(土) 13:30～
(田沢湖高原 プラザホテル山麓荘)

基調講演「子どもの読書」

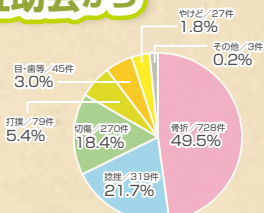
10/28(日) 10:15～
講師/作家 岡田 淳 氏
(仙北市民会館) 参加費/無料

秋田県PTA

安全互助会から

	平成23年度
傷害	児童・生徒 1,471
	PTA会員 49
賠償	児童・生徒 52
	PTA会員 4
総件数	1,576

平成23年度 児童・生徒・PTA会員の事故実態



ケガの内容(児童・生徒)

児童生徒の傷害事故 1,471件

■ 態様	
遊戯中	466
スポーツ活動中	512
自転車事故	157
日常生活	239
他スポーツ中	93
PTA活動中	4
(うち交通事故)	38

PTA会員の傷害事故 49件

■ PTA行事	
バレーボール	35
野球	7
運動会・親子レク	7
■ ケガの内容	
捻挫	18
骨折	11
腱断裂	12
切傷	3
打撲	5

賠償事故 56件

■ 児童・生徒 / 賠償内容	52
車の破損	19
ガラスの破損	18
眼鏡を壊す	9
人にけがをさせる	2
その他の物損	4
■ PTA行事	4
野球大会中、ボールによる建物、車への損傷等	

互助会からのお知らせ

間もなく夏休みです。路上やスポーツ中のケガとしてPTA行事中のケガなどお子様や会員の事故については、すぐに学校へご連絡ください。学校からの連絡に安全互助会はすばやく対応いたします。

「心のきすな61キャンペーン」募金について

(社)日本PTA全国協議会が大震災後の継続する支援活動として開始した標記募金にご協力いただき、誠にありがとうございました。

本県での募金は次のとおりでした。引き続き、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

3月9日(金)秋田駅ばらーど街頭募金及び有志からの募金 253,240円
5・6月全県小・中学校からの募金 2,723,655円
日Pへの送金額 2,976,895円

携帯電話からも会員登録OK! ますます便利に!

えきねっと

会員募集中

www.eki-net.com

くわしくは「えきねっと」ホームページをご覧ください

会員登録無料



「えきねっと」なら
パソコンや携帯電話で
きっぷの申し込みが
できてとっても便利

「えきねっと」なら
乗車日の1ヵ月+1週間前に
指定席の事前購入登録ができます。
※但し、携帯電話からの予約は乗車日の1ヵ月前(午前0時)からとなります。
※指定席券売機で購入できます。



東日本大震災復興支援チャリティー& PTAフェスタ開催される

7月8日(日)県児童会館、県生涯学習センターを会場に県P連初の事業として標記フェスタが開催されました。

秋田市PTA連合会の主管の下、多くのスタッフからの協力を得て、当日を迎えました。発表会では、土崎南小学校のヤートセで幕が上がり、牛島小学校の大正琴、やまばと太鼓、親父バンドと続き、秋田東中学校・OG合唱団で午前の部が閉じられました。

外では、旭南小学校が「絆プロジェクト」を立ち上げ、被災地(東松島市)の浜市小学校と行った交流活動の報告の後、現地でも上げた竿燈の演技を披露していただきました。

午後の部は、昨年の東北大会で大きな感動を与えてくれた山王中学校吹奏楽部の演奏から始まり、最後はゴスペル大好きなザ・パワープレイズのリードによる「Oh Happy Day」の大合唱で終演となりました。

また、前庭では飯島南小学校と岩見三内中学校の皆さんによるスーパーボールすくいや射的による夏祭り、有志によるフリーマーケットなども賑わいをみせ、フェスタを盛り上げていただきました。

PTA研修会は県生涯学習課の糸田・森川両先生のお力を借りて「親父たちのちから」をテーマにグループによる意見交換を行いました。



日新火災



お客さまひとりひとりと、顔の見えるおつきあい。

日新火災は、ひとりひとりのお客さまとしっかり向きあう「顔の見えるおつきあい」で、お客さまのご期待にお応えしたいと考えています。

お客さまに最も身近で誠実な損保を目指して

秋田県PTA安全互助会補償制度取扱会社

日新火災海上保険株式会社

秋田サービス支店 〒010-0001 秋田市中通4-5-2-4F TEL.018-837-5255

編集後記

新年度が始まり、新会員を迎えた各学校のPTAの様子が伝えられております。表紙のような運動会や学校行事も学校のホームページから拾うことができます。県PTA連合会・安全互助会も定期総会を終えて、新体制で船出をしました。初めてのPTAフェスタは皆様のご協力により、盛会裡に終了することができました。この後も全国、東北、県大会と続きますので、会員皆様のご協力と参加を期待しております。(N)